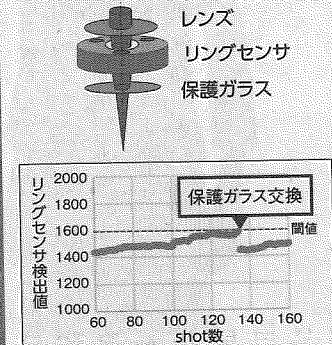


レーザー加工ヘッドの 保護ガラス汚れを検知

リングセンサシリーズ

外周に配置された3か所のセンサにより
数値的にガラス交換時期を判断できる

- φ30レンズ用
NAS-30
- φ40~50レンズ用
NAS-32-01
- φ60レンズ用
NAS-32-02



株式会社 NISHIHARA

【開発室】〒277-0882 千葉県柏市柏の葉5-4-19 東大柏ベンチャープラザ102号室
TEL 04-7192-7827 FAX 04-7132-6075 www.nishihara2017.co.jp

2018国際ウエルディングショー

きょう開幕



今回の展示会は4年前の東京開催よりも規模を拡大して実施する(写真は2016年の大阪開催の会場)

東京ビッグサイトで、28日まで

溶接・接合技術の総合展示会「2018国際ウエルディングショー」(日本溶接協会・産報出版主催)が25日から28日までの4日間、東京都江東区の東京ビッグサイトで開かれる。溶接・接合技術の国内最大の展示会で、関連分野を含む最新の技術・製品などが一堂に集結。国内外に広く情報発信する。フォーラムやセミナー、技術伝承にかかわるイベント、ビジネスマッチングなどの企画も多彩に実施し、盛りだくさんの内容で来場者を迎える。開催時間は10時17分(最終日は16時まで)。入場料は1500円(団体・学生500円)、事前登録の場合は無料。

2018国際ウエルディングショーは世界三大国際溶接展開催から30・3%増え、新規出展は80社で全体の32・4%を占めている。今年全体の32・4%を占めている。今年全体の32・4%を占めている。今年全体の32・4%を占めている。

最新技術・製品 一堂に

J-IWSは、トレー業者が効率良く商談が行えるようにするサービスとして、来場者支援として、公式ホームページから出展企業を検索し、事前マッチングサービスとして情報収集した上、企業に対して訪問を導いている。で、企業に対して訪問を導いている。で、企業に対して訪問を導いている。

記念の基調講演として、植松電機代表取締役の植松努氏が「ものづくりと人づくり」をテーマに、技術演説などを行う。また、技術伝承関連のイベント「技術伝承プラザ」も開催される。女性溶接技術者や熟練技術者による実演、技術解説などが行われる。28日には「第9回関東申越高校生溶接コンクール」(東部地区溶接協会連絡会主催)も行われる。

が探している製品・サービスをあらかじめ出展企業から提示すること。また、対応可能な企業から「製造業とIoT/AI」の融合について話を聞くこともできる。また、28日13時から特別企画「宇宙の溶接技術」も開かれる。J-IWSは企業などから特別講演を開催。品がいち早く発表される。また、実演も数多く行われる。各種イベントやフォーラム、セミナーなど関連企画も充実しており、製造業や研究機関の技術者などから高く支持されている。27日13時から産業展示会も開かれる。

有力出展企業の紹介

(順不同)

山本金属製作所

摩擦攪拌接合(FSW)において、山本金属製作所の「MULTI INTELLIGENCE」は接合中のツール先端温度リアルタイムに計測できる。プローブ先端とシールド部の同時計測により、入熱温度解析などに活用可能。そのほか、ワーク表面温度、接合後の欠陥状態の観察、主軸負荷などを定量的に計測し、「見える化」によって最適接合条件選定をサポートする。

また100μm以上の厚板内部の残留応力測定にも適用可能な「MIRS法」やSIN曲線も効率的に作成でき、日本工業規格の「アルミニウム合金及びマグネシウム合金の高速負荷回転曲げ疲労試験方法(JIS Z3147)」に対応した4連式回転曲げ疲労試験機「GIGA AQUAD」も展示する。

鉄鋼厚板、1パス溶接

D-Arc

[ディー・アーク]

従来多層溶接することが常識とされてきた厚板溶接。ダイヘンのD-Arcは、母材の奥深くまで溶け込む新技術で、最大板厚19mmの1パス溶接を実現。溶接にかかる時間を短縮し、溶接コストを最大85%削減*。

高能率
アーク溶接システム
D-Arc

2017年(第60回)
日刊工業新聞
十大新製品賞 本賞受賞

